

令和 8 年度 通信教育実施計画

松陰高等学校（本校／各学習センター）

教科		科目		単位数	履修上の留意点		
国語		古典探究		4	「現代の国語」「言語文化」を履修したのちに履修		
指導 目標	1. 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。						
	2. 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。						
	3. 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。						
教科書				副教材等		添削指導	面接指導
新編古典探究（東京書籍）						12回	4単位時間
多様なメディアを利用した学習による 面接指導時間数の減免実施の有無		☐	実施している		多様なメディアを利用した学習による 減免後の面接指導時間数		
		☒	実施していない				
添削指導（レポート）							
回	学習内容					対応する 面接指導の回	提出期限
1	①古文の内容理解。②古語の尊敬語・謙譲語の判別。③古語を現代仮名遣いにする。 ④和歌の表現技法を理解する。⑤古文を現代語訳する。 ⑥係助詞による結びの語形の変化の判別。⑦古文の比喩表現を理解する。 ⑧文章の論点を比較し、自分の考えを表現する。					1	5月13日
2	①古文を現代仮名遣いにする。②指示語の指す部分を指摘できるようにする。 ③筆者のテーマを理解する。④比喩表現を理解する。⑤古語文法を理解する。 ⑥和歌の表現技法を説明できるようにする。 ⑦鑑賞文における類似の語句を判別できるようにする。 ⑧定められた文字数で指定の視点から文章が書けるようにする。					1	5月13日
3	①月の異名を理解する。②古語と現代語の意味の違いを理解する。 ③文脈から指示語の指す内容を説明できるようにする。 ④古文中の洒落た言い回しを理解する。 ⑤同一の単語を含む古文の違いを説明できるようにする。 ⑥登場人物の心情を把握する。⑦地の文にある登場人物の述懐部分を判別する。 ⑧短歌などからの引用を理解する。⑨文章から情報を整理する。					1	6月6日
4	①古語と現代語の意味の違いを理解する。 ②文脈から指示語の指す内容を説明できるようにする。 ③同一の単語を含む古文の違いを説明できるようにする。④登場人物の心情を把握する。 ⑤地の文にある登場人物の述懐部分を判別できるようにする。 ⑥文章から情報を整理する。⑦登場人物の性情を読解する。⑧近世文学の文体を掴む。 ⑨文章から庶民の生活を知る。⑩当時の庶民間の慣用句を学ぶ。					2	6月6日
5	①故事成語の知識を深める。②返り点を正しく処理し、正確な書き下し文が書く。 ③再読文字や反語表現を覚える。④漢詩のルールを理解する。 ⑤漢詩の表現技法を把握する。⑥日本語の意味との違いを理解する。 ⑦漢文の論説文を読解し、文章構成を確認する。⑧語源を知り、文章表現を豊かにする。 ⑨故事成語を正しく使用できるようにする。 ⑩読解内容を正確に文章化できるようにする。					2	7月4日

6	①「史記」と故事成語の関係を知る。②登場人物の人柄と状況を読み取る。 ③「君子」に対する考え方を理解する。④禁止・二重否定の句法を学ぶ。 ⑤古代中国の政治と法律について把握する。 ⑥中国の戦国時代の思想家とその思想の概要を理解する。 ⑦故事成語を通して思索を深める。	2	8月8日	
7	①近世文学の文体を掴む。②文章から庶民の生活を知る。 ③当時の庶民間の慣用句を学ぶ。④登場人物の人柄を把握する。 ⑤地の文に含まれた表現技法に気づく。⑥漢詩の引用を読み解く。 ⑦動作主による敬語の使い分けを理解する。⑧婉曲表現を理解する。	3	10月21日	
8	①平安貴族の生活慣習や習俗を知る。②和歌の表現技法の理解を深める。 ③現代語の意味と異なる古語の知識を広げる。 ④指示語の指す内容を的確に現代語で答えられるようにする。 ⑤動作主を特定する。⑥和歌から文中の内容を把握する。 ⑦有職故実の知識を深める。⑧同じ語句で異なる内容を把握する。 ⑨和歌の背景を説明できるようにする。⑩和歌の作者の心情が説明できるようにする。	3	10月21日	
9	①平安貴族の生活慣習や習俗を知る。②和歌の表現技法の理解を深める。 ③現代語の意味と異なる古語の知識を広げる。 ④指示語の指す内容を的確に現代語で答えられるようにする。 ⑤動作主を特定する。⑥和歌から文中の内容を把握する。⑦有職故実の知識を深める。 ⑧同じ語句で異なる内容を把握する。⑨和歌の背景を説明できるようにする。 ⑩和歌の作者の心情が説明できるようにする。⑪和歌の素材としての歌枕の知識を得る。	3	11月11日	
10	①古語と現代語の意味の違いを理解する。 ②文脈から指示語の指す内容を説明できるようにする。 ③同一の単語を含む古文の違いを説明できるようにする。 ④登場人物の心情を把握する。⑤地の文にある登場人物の述懐部分を判別する。 ⑥登場人物の性情を読解する。⑦宮中の官位や職制を学ぶ。 ⑧敬語の判別によって動作主を判断する。	4	11月11日	
11	①訓読する際の注意する語句を学ぶ。②返り点の多い文章を正確に書き下し文にする。 ③故事成語の知識を増やす。④比況の内容を掴む。 ⑤現代でも使われる重要単語の意味を理解する。⑥詩歌の内容を把握する。 ⑦当時の庶民の暮らしや政治を知る。⑧登場人物の心情を理解する。 ⑨古体詩と歌の関係を知る。⑩近体詩と古体詩の相違点を学ぶ。 ⑪詩の主題を掴む。⑫日本の古典文学に影響を与えた原点を知る。	4	12月5日	
12	①孟子の唱える「人としてどうあるべきか」を学ぶ。 ②「不忍人之心」の具体的な内容を読み取る。③日本人の漢詩の素養を把握する。 ④漢詩の主題を掴む。⑤漢詩中の比喻を理解する。⑥戦国時代の武将の人柄を知る。 ⑦漢文中の指示語の指す内容を的確に理解する。 ⑧漢文中の心情表現を説明できるようにする。 ⑨読後感を文章表現できるようにする。	4	1月20日	
面接指導(スクーリング)				
回	単位時間	学習内容	実施場所	実施日
1		(古文)「徒然草」「小倉百人一首の世界」「土佐日記」「更級日記」 それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	6月
2		(古文)「平家物語」「世間胸算用」 (漢文)「故事と小話」「唐詩と文」「寓話一五編」 それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	8月

3	(古文)「枕草子」「伊勢物語」「大和物語」「大鏡」「袋草子」「無名抄」 それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	11月
4	(古文)「源氏物語」(漢文)「小話一三編」「古体詩一五首」「儒家と道家」 「詩一二首」「信玄と謙信」 それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	1月
多様なメディアを利用した学習			
計画段階では実施予定なし			
試験			
回数	試験範囲	実施場所	実施日
1	レポート1～6	各学習センター	9月
2	レポート7～12	各学習センター	2月
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準			
添削指導、面接指導、試験の結果を総合的に評価する。 所定の添削課題の提出、面接指導の受講、試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。			
その他			
各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。			